

オートボディーきょうなん
(山梨県南巨摩郡)

際貼り用テープをノリ代にしる したフルカバーマスキング

ダメージは左リヤドア。クォーターパネルまでブロック塗装する。リヤドア・クォーターガラス、ウェザーストリップ、スライドレール一式、アウトサイドハンドル一式、サイドシルのプロテクターカバー、リヤバンパーなどは取り外した状態である。フィルムシートと際貼り用テープを活用したフルカバーマスキングが特徴。

After



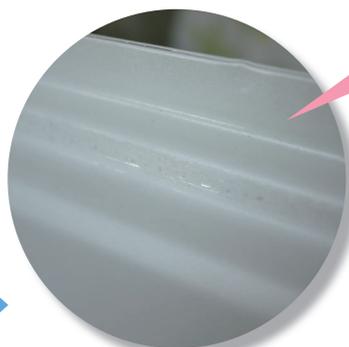
Before



作業実例



クォーターパネルの裏側よりスライドレールを取り外す



point

対象車はウェザーストリップを取り付けたままの状態一度塗装されており、ゴムパーツの裏にミストが潜ってできたブツと考えられる補修跡があった。できるだけ部品を取り外すことで、補修跡の分りにくい仕上げを目指す



マスキング箇所を脱脂し、テープの接着力を高める



クォーターパネルとリヤドアが重なる部分は、クォーターパネル上部に300mm幅のマスキャーを捨て貼りすることで、ミストなどの浸入を防ぐ



40mm幅の隙貼り用テープを使用し、ルーフモールディングの外側に差し込みながら貼り付けていく



ひざの上で12mm幅のテープを4mmほど折り返し、リバーステープを作る



センターピラーと接するリヤドアにリバーステープを貼り付けていく



隙貼り用テープをリバーステープの上に重ね貼りする。その際、リバーステープは上部から貼っていったのに対し、隙貼り用テープは下部から押しつけながら貼ることで、それぞれのテープの密着性を高める



作業事例



リヤドアと接するクォーターパネルにリバーステープを貼り付ける



フィルムマスキャーをリバーステープの上に重ねて貼り、フィルムを引き延ばす



隙貼り用テープをフィルムマスキャーの上に貼る



次ページ

山本自動車
(京都市北区)

マスキナー、ディスペンサーを使わず効率を追求

作業時間が早くてゴミが出ないよう、無駄のない動きを意識し、必要最小限のテープ、ペーパーで効率良く作業するように心がけている。たとえばペーパーを切りに移動する動作が増えてしまうので、あえてディスペンサーは使用しない。

塗装を終えて部品取り付け前の車を使い、フロントフェンダーとドアの2枚を塗装する際のマスキング作業をしてもらった。



作業実例



アール部分は幅を短く
カットしたトリム用テ
ープをこまめに付ける



トリム用テープは
引っ張り上げる
ように貼る



浮いてしまわない
ようマスキング
テープで固定

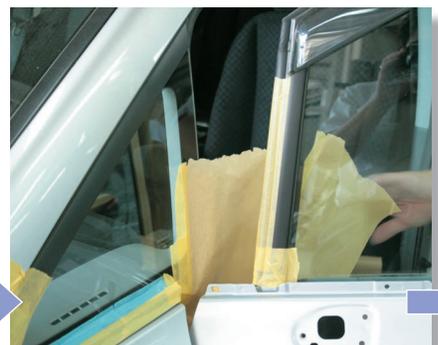




逆貼りにして
内側の塗装を残す



浮いてこないように
トリム用テープの
上にテープを重ねる



作業事例

次ページ

挑戦! CUSTOM PAINT マスキング

ローライダー・パターントップ

齋藤 学 (S-SHOP Design)

カスタムペイントにおけるマスキング例として「ローライダー・パターントップ」を紹介する。テープ処理としての施工難易度は低めなので(ペイントは難しいかも?)、チャレンジしてみよう!

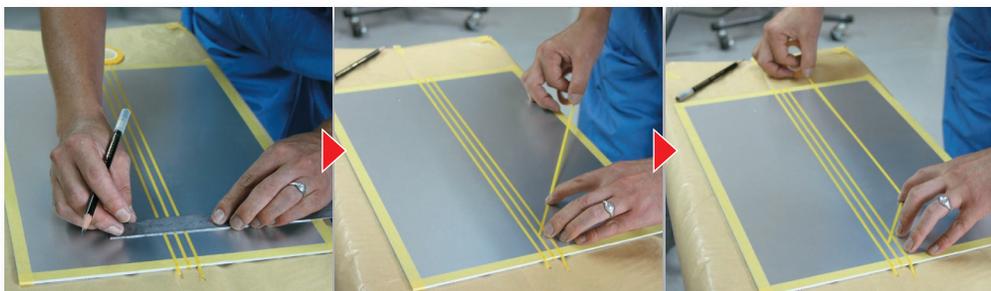


Start



まず、ワークパネルにシルバーメタリックをペイント。その後スケールを使ってセンターの位置をとり、ラインテープ(ストライピングテープ)でセンターラインを入れる

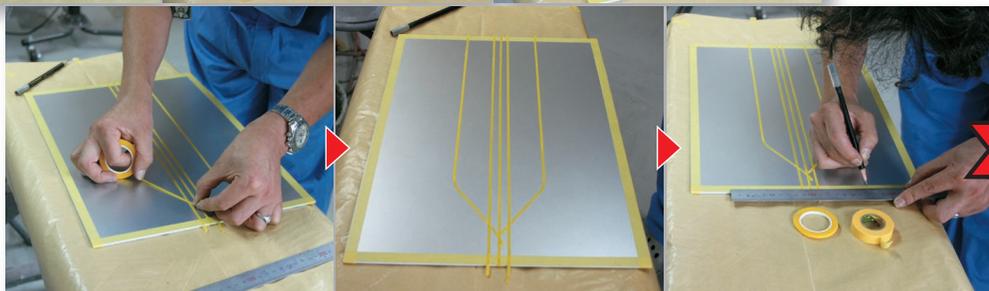
その後センターラインを基準に左右等間隔にラインテープを引く



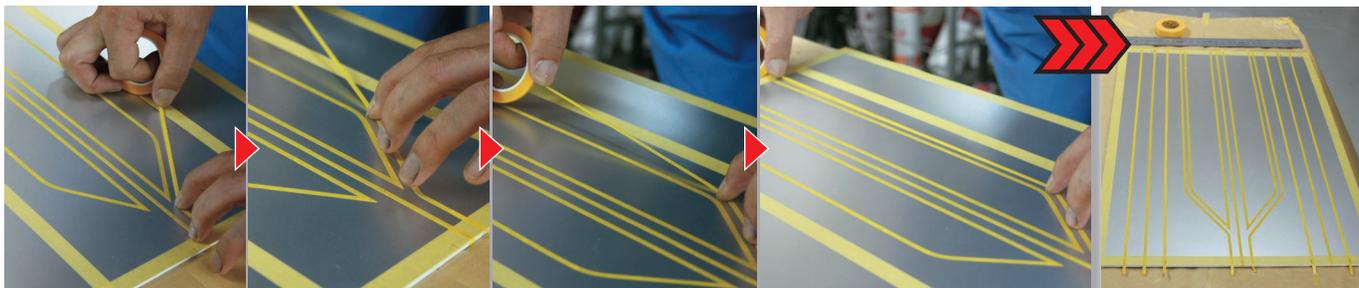
point

ラインテープは約20cmほど引き出して、常にテンションを張っておくとゆがみのない直線ラインができる。あまり引っ張り過ぎるとテープが伸びてしまうので注意

さらに、左右対称のラインを引く



次ページ

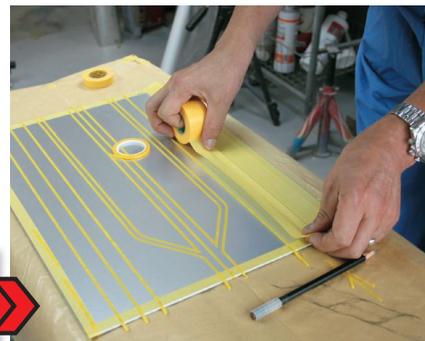
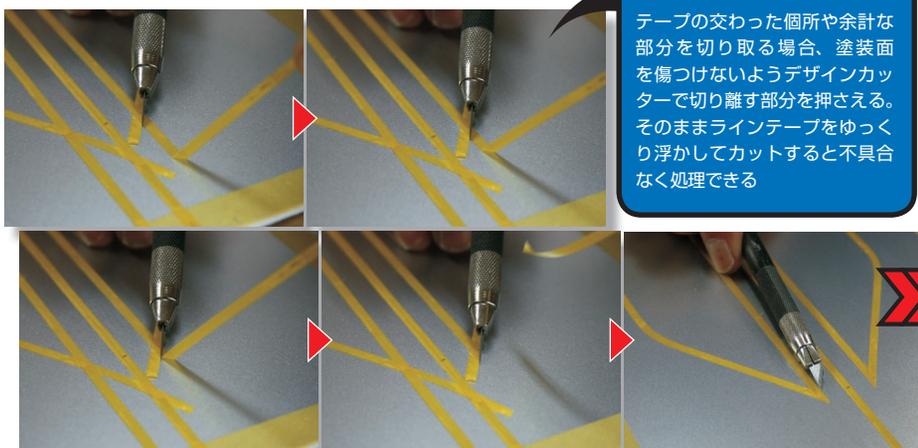


ラインテープを曲線やクランク状に引くときは、しっかりテープを指で押さえ「ジワジワ〜」とテープを曲げていく

ライン処理が終わった状態

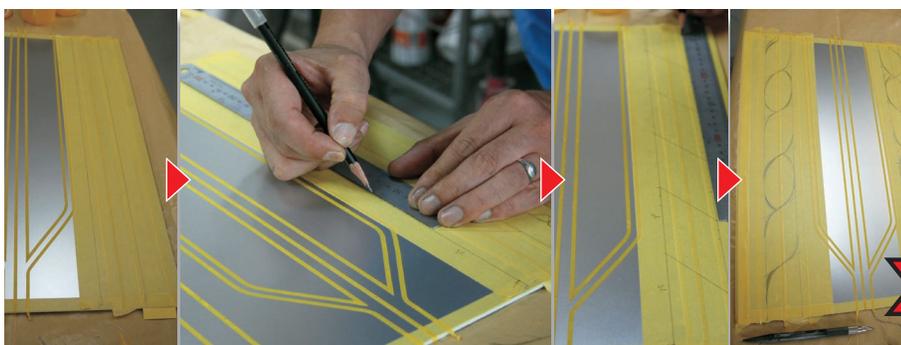
point!

テープをカットするときの注意
 テープの交わった個所や余計な部分を切り取る場合、塗装面を傷つけないようデザインカッターで切り離す部分を押さえる。そのままラインテープをゆっくり浮かしてカットすると不具合なく処理できる



ラインばかりでは単調なので、変化が欲しいところ。左右にリボンパターンを入れよう！ グラフィックをペイントする部分にマスキングテープを貼る

作業実例



グラフィックの幅、間隔などの寸法を取って下書き



アウトラインに沿ってカット。マスキングテープのみカットするよう、力加減に気を付ける。カッターの刃をこまめに交換することも大切



ペイントする個所をはがす



はがし終わったらペイント工程へ



リボンパターンはスパイラル状に見えるように。まずはリボンの裏側（奥側）になる部分からブラックで縁を色づけ。テープをはがして露出させた個所をエブラシでペイントする



次ページ